

講義名称	障がい児保育	担当教員名	小菅 ゆみ
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の内容・方法 (PM) 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CMPM1127

授業のキーワード	障がいの理解 特別な配慮 適切な指導・支援 連携
授業の概要	特別な支援を必要とする子どもについて具体的に学びます。一人ひとりに適切な支援を行えるよう具体的な支援の仕方や連携先を学びます。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする子どもがいかなるものかを知ります。 ・他機関多職種との連携を視野に入れ、個々に応じた支援の必要性を理解できるようになります。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	障がい児保育とは	特別な支援を必要とする子どもとはどのような子どもかを考えます。
2	ライフステージの概観	障がい者のライフステージを概観し、関係機関や家庭との連携から支援を考えます。
3	障がい児と出会う	障がい児と保育者が出会うとき・保護者が出会うときを考えます。
4	障がい児保育の基本①	障がい児を受け入れることについて学びます。
5	障がい児保育の基本②	障がい児とのかかわり方の基本を学びます。
6	障がい児保育の基本③	指導計画の作成と記録・評価について学びます。
7	発達障がい児の理解と支援①	注意欠陥多動性障がいについて学びます。
8	発達障がい児の理解と支援②	自閉スペクトラム症について学びます。
9	知的障がい児の理解と支援	知的障がいについて学びます。
10	視覚・聴覚障がい児の理解と支援	視覚障がい・聴覚障がいについて学びます。
11	重複障がい、病弱児の理解と支援	重症心身障がい児を育てる母親からお話を聞きます。
12	小学校への接続とは	通級による指導について、小学校につなげる保育の重要性を学びます。
13	発達を目指したさまざまな連携	障がい児を取り巻きさまざまな関係機関との連携・活用について学びます。
14	これからの障がい児保育を考える	インクルーシブ教育と合理的配慮について学びます。
15	特別な配慮を必要とする子どもについて	障がいはないが特別な配慮を必要とする子どもについて考え、理解を深めます。

定期試験	全講義を通した基礎知識を問う試験を行います。
授業時間外学習	教科書に目を通す他、障害児・者施設のボランティアに参加し、体験的に障害を理解することに努めましょう。
評価方法	授業態度・貢献度60% 定期試験40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	小林徹+栗山宜夫編 『ライフステージを見通した障害児の保育・教育』 みらい 成沢信介・酒井聡著 『ひまわりさんの日常一彼女に見えている世界』 少年写真新聞社
参考文献	中川信子著 『ことばをはぐぐむ』 ぶどう舎